

## 「プラスの言葉掛け」があふれる学校に！

令和8年度がスタートして1か月半がたちました。今年度は、新1年生36人を迎え、207人の東っ子が、元気いっぱい学校生活を送っています。

子供たちは、それぞれに目標をもち、自分のことから努力を積み重ねているところです。また、本校の合言葉である『笑楽校』を目指し、クラスの仲間だけでなく、他の学年の子たちとも笑顔で思いやりの気持ちをもって関わり合っています。今年度は、互いのよさや頑張りを認めたり、応援したり、優しく寄り添ったりする「プラスの言葉掛け」があふれる学校にしようと、子供たちも職員も取り組んでいます。これについては、保護者の皆様にも地域の方々にも、ぜひ実践していただけたらと思っています。よいところやできていることをたくさん褒め、認めることで、自分を肯定的に受け止め、自信をもって諸活動に取り組む子供たちにしていきたいと思います。

我々職員一同、子供たちの安心・安全を最優先に考え、様々な教育活動を通して子供たちが心身ともに健やかに成長できるよう、一丸となって努めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様方、今年度も変わらぬ御支援・御協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

さて、4月に行われた学校運営方針説明会でお伝えしましたが、現在の子供たちには、予測困難な時代を力強く豊かに生きる力が求められています。学校教育目標『目標に向かって 自ら学び続ける子』の実現に向け、子供たちや保護者、地域、職員のそれぞれの評価を踏まえ、本校の実態や課題を明らかにし、今年度の『目指す子供像』を、以下のように設定しました。子供たちにかかわる大人が、同じ目標をもって、ともに子供たちを育てていきたいと思っています。御協力のほど、よろしくお願いいたします。

### 令和8年度の『目指す子供像』

#### 【知】表現する子

- ◇課題を見通し、自分なりの表現で、相手に思いや考えを伝える。

#### 【徳】自他を認め、

#### 大切にする子

- ◇互いの個性を認め合い、優しく接する。
- ◇相手の顔を見て、あいさつや返事をする。

#### 【体】心身ともに

#### 元気な子

- ◇日常的に運動し、目標をもって健康な体づくりをする。
- ◇目標に向かって、粘り強く取り組む。

## 安心・安全な学校を目指して

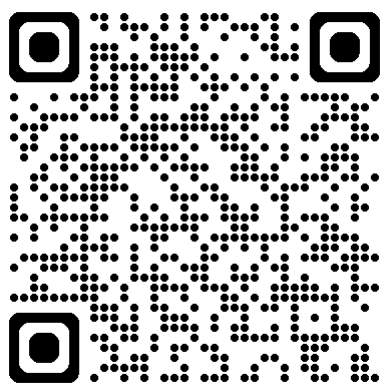
すべての子供たちが安心して生活できる学校にするため、温かく寄り添う姿勢や命を守る指導、子供同士の関係づくりに力を入れています。中でも「いじめ防止対策の徹底」は、重点取組としています。

- 「いじめは絶対に許さない」という姿勢をもち、「いじめは決して許されない」という風土づくりに努めます。
- 「いじめは、どの子にも、どこでも起こりうる」という認識をもち、職員全員のいじめに対する感度を上げて、「いじめ見逃しゼロ」を目指し、日ごろから積極的に子供たちにかかわっていきます。
- アンケート調査や教育相談、日々の子供たちとの会話など、あらゆる機会をとらえて、いじめの未然防止に努めます。
- いじめを発見した際には、一刻も早く子供たちを守り救うため、「いじめ対策委員会」を開催し、組織として速やかに対応します。そして、子供に寄り添いながら、丁寧に、早期解決に取り組めます。

詳しくは、学校 HP にある「いじめ防止等のための基本方針」を御参照ください。

## 『北浜東小ブログ』をぜひ御覧ください

学校での子供たちの学習や生活、活動の様子を少しでもお伝えできるよう、学校ホームページのブログにて、情報発信をしています。発信に際しては、誤りのない



よう、写真等慎重に取り扱うとともに、子供たちや保護者の皆様に、見て楽しんでいただける新鮮でタイムリーな情報をお届けできるよう、ブログの公開に努めてまいります。ぜひ、多くの皆様に御覧いただけたらと思います。スマートフォンやタブレットで、左のQRコードを読み込んでいただくと閲覧できます。よろしくお願ひします。

<北浜東小ブログ QR コード>

校長 中島 利美